

直方文学散歩・小説編
夢野久作の「犬神博士」

作家としての評価

戦前の探偵小説は、謎解きの本格探偵小説に対して怪奇・幻想・猟奇を追及する変格探偵小説が盛んで、夢野久作もその中の異色作家として注目されていました。

ところが急死の翌年から日本は戦時体制に移行して探偵小説も統制の対象となり、冬の時代を迎えました。

戦後は推理小説と改称して全盛時代を迎え、松本清張などの新しい人気作家が登場する中でその名は忘れられて、一時は古書店でも作品の入手が困難な幻の作家となりました。

学生運動が激化し、社会が物情騒然となった昭和44年1969年に三一書房から夢野久作全集が刊行され、再評価の契機となりました。その後、小説以外の著作集が葦書房から発行され、童話・伝記・新聞記者としての関東大震災後の東京の社会風俗ルポなどが改めて注目されています。

現在、国書刊行会から全作品を網羅した全集が刊行中です。

直方とのつながり

長編小説の「犬神博士」「ドグラ・マグラ」（直方市史では紹介なし。次回掲載）、短編の「骸骨の黒穂」「女坑主」が直方を舞台にしています。

夢野久作の孫の杉山満丸氏は、久作が少年時代に筑豊の風景を描いたスケッチが遺されており、現在の田川郡糸田町（明治炭鉱豊国坑があった）に離縁された実母が住んでいたことをふまえて、直方はその思い出が詰まった地として記憶の中に深く刻まれていて、作品に登場させたのではないかと解説されています。

直方市感田出身の紫村一重氏（1908～93）は、夢野久作の秘書を務め急逝の際も上京していました。

戦後は直方郷土研究会の第三代会長で直方市史編纂に関わりました。



多賀神社
（犬神博士に登場する）

長編「犬神博士」について

初出は福岡日日新聞（西日本新聞の前身）の昭和6年1931年9月～昭和7年1932年1月連載の新聞小説でした。

日清戦争前夜、旅芸人の夫婦に育てられた超能力天才少年が政治結社玄洋社の社長（頭山満がモデル）と共に福岡県知事と会い、筑豊炭田の鉱区が官憲派の御用商人に独占されるのを防ごうとするが・・・という話で、直方警察署や多賀神社が登場。

前半の主な舞台は博多の東中州で、後半は木屋瀬の安宿での事件から始まり、直方では直方駅前（筑豊興業鉄道の開通直後の初代駅舎）での両派勢力の大乱闘から料亭での社長と知事の対決となり唐突に終了します。

三一書房全集の宣伝文句です。「現代の混沌と虚妄を抉る饒舌の文学擬制の民衆像を打破る犬神博士」「奇想天外な大活躍を展開するこれこそ失われた民衆の魂の表出であり、庶民の笑と怨恨の原典である」

没後八十余年を過ぎながら、角川文庫にあり書店で入手できます。インターネット上で無料の閲覧・印刷が可能な「青空文庫」では作業中で残念ながら利用できません。

人の動き

■人口	56,499人（－146）	■世帯数	27,284世帯（＋172）
〔うち外国人630人〕			
男	26,684人（－47）	全て令和2年3月末現在	
女	29,815人（－99）	（ ）は前年同月との比較	

<発行>直方市

〒822-8501 福岡県直方市殿町7番1号
URL … <http://www.city.nogata.fukuoka.jp/>

<発行日>毎月1日（月1回）

<編集>秘書広報課秘書広報係

TEL … (0949)25-2236 FAX … (0949)22-5107

E-MAIL … n-koho@city.nogata.fukuoka.jp

<印刷・制作>株式会社ワールドプリンティング



<編集後記>

「3歩分 距離をとって 今だけは」
感染拡大を防ぐため、人と人との物理的距離を保つ「ソーシャルディスタンス」。その距離、2m以上とされています。人の歩幅は平均70cm。3歩分ほど距離をとって予防しましょう。(Ki)

携帯電話向け情報提供サービス

直方市
ホームページ



情報メール
「つながるのおがた」



直方市
Instagram



直方市バーチャル
ミュージアム



市の情報がもりだくさん 緊急情報、イベント情報など さあ、あなたもフォロー！ 直方の文化を隅々まで